

がいし洗浄装置 概略仕様書

1. 適用規格

日本工業規格（JIS）、日本電機工業規格（JEM）および電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）などによる。

2. 用途

配電用変電所向け 屋外絶縁がいし洗浄用

3. 操作方式

配電用変電所に設置する制御盤からの操作による。

4. 設備構成

設備名	必要数
がいし洗浄装置制御盤	1面
自吸式ポンプ	(必要数) 別途打合せ
電動機	(必要数) 別途打合せ
電動バタフライ弁	(必要数) 別途打合せ
手動バタフライ弁	(必要数) 別途打合せ
ストレーナ	(必要数) 別途打合せ
各種弁（逆止弁など）	(必要数) 別途打合せ
水質計，警報設定器	(必要数) 別途打合せ
圧力リレー，圧力計	(必要数) 別途打合せ

上記以外に必要な設備・諸材料については、別途打合せによる。

5. 構造および性能

がいし洗浄装置は、導入する変電所の汚損区分や洗浄対象がいしの数量、配置場所の面積、洗浄に使用する水の固有抵抗値などを考慮し、洗浄対象が課電状態にて洗浄（活線洗浄）可能な設計とする。なお、設計に必要な各種汚損耐電圧の算出などについては、別途打合せによるものとする。

(1) ポンプおよび電動機出力

洗浄に必要な噴射圧力を得るためのポンプおよび電動機出力とし、出力は別途現地調査の実施および打合せなどによる。

(2) スプレー方式

水の噴射方式は固定スプレー方式とする。スプレーノズルは、針状ノズルなどにより注水量を少なくし、洗浄耐電圧の上昇を図ったものとする。

(3) 配管

配管内での発錆による洗浄水質への影響が生じないものとし、配管に使用する材質などは別途打合せによるものとする。

(4) 操作・制御箱の構造

操作・制御箱は、防錆・防塵・防水・防虫構造とし、かつ吸湿および結露を防止する構造とする。また、積雪時、溶解した雪が氷結しても扉の開閉に支障のないものとする。

6. 付属品

別途指定する。

7. 試験

当社の指定する工場試験、現地試験項目を実施する。

以上